

TCA ニュース

= 2012年 3月発行 = 【No. 253】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling.web.infoseek.co.jp> 〒104-0061 中央区銀座7-15-11-1201 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しみ ②行楽・旅を楽しみ ③道楽・道を楽しみ ④友楽・友を楽しみ ⑤遊楽・遊びを楽しむ

事務局からのお知らせ

■平成24年度理事会、評議員会開催のお知らせ

第38回理事会を、4月10日(火)午後7時～9時まで、文京区民センター2B会議室で行ないます。今年3月末で理事の任期(2年)が終了改選となります。新年度の理事の候補者について立候補、推薦があれば4月9日までに事務局へ申し出てください。

主な議題 ①平成23年度活動報告、収支決算報告 ②平成24年度活動計画、予算案
③理事の改選 ④その他

第19回評議員会及び第39回理事会を、4月16日(月)午後7時～9時まで、文京区民センター3C会議室で行ないます。主な議題は、上記と同じです。

■タンデムの集い日程変更

4月1日(日)はパレスサイクリング、5月13日(日)は神宮外苑に変更です。

■15th TOUR OF JAPAN

2012ツアー・オブ・ジャパン東京ステージの開催は、5月27日(日)の予定です。例年どおり走路自主警備員の派遣要請があり協力をいたします。詳細については未定ですが、例年と同様の予定です。ご協力頂ける方は事務局までご連絡ください。

- ◆ 募集人員：先着35名 定員になり次第締め切ります。
- ◆ 集合場所：東京協会事務局前(中央区銀座7-15-11-1201)
- ◆ 集合時間：午前7時45分までに集合(8時には現地に向かう貸切のバスが出発します)

■東京センチュリーライド スタッフ募集

昨年は、震災の影響で開催を見送った5月4日の「東京センチュリーライド」を例年通り開催いたします。(P4の要項を参照)。ついては、スタッフの募集を行いません。ご協力をお願いします。ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。当日は、7時迄に「大島小松川公園自由の広場」に集合です。また、スタッフは印鑑を持参して下さい。指導者の方は、指導者証も持参願います。詳細は、Eメールもしくは郵送にてお知らせします。

■伊豆大島洋上からの3.11黙祷



「大島椿まつりツアー」を終えた3月11日(日)14:46、その時刻は、大島岡田港出航後間もなくのカメラ丸の船上で迎えました。参加者全員及び同船した【にわサイクリングツアーズ】の方々と共に、北の方角に向かって、汽笛の音とともに1分間の黙祷を捧げました。一人ひとりの想いを込めて・・・。

【2月末現在 会員数357名】



《その3》

REPORT

ドイツ・メルヘン街道 サイクリングレポート

《日程：2011年5月31日～6月11日》

TCA理事 中田修二

TCAニュース249号&252号で報告したTCA会員有志企画「ドイツ・メルヘン街道サイクリング」の続きです。

グリム童話のメルヘン街道で有名なシュタイナウの街を通り過ぎて住宅街に入った。

とてもホテルのあるような雰囲気ではなかったので、皆心配になり今日の宿を探し始めた。幸い若いドイツ人の旅行者のようなカップルが歩いて来た。仲間がシュタイナウのホテルの場所を訪ねると、彼は英語で「シュタイナウのホテルは来すぎていますよ、戻らなければいけません」と言った。皆びっくりして顔を見合わせた。一番後ろにいた私は、おかしいなと思いながら手元のホテルの住所を確認し、もっとこの辺の住民らしい地元の人はいないかなと思った。

皆が長距離サイクリングで疲れているにもかかわらず、引き返す気になりかけたちょうどその時、直ぐ脇の住宅からおばあさんが出てきた。

そこで、ホテルの場所を聞いたら、おばあさんは後ろの家の方を振り返って、おじいさんと呼んだ。おじいさんは出てくるとすぐ脇の車庫に入り車を出してきた。

私はてっきりどこかへ出かけるころだと判断し、ホテルの方角を聞いた。すると、おばあさんは、「爺さんが車で皆さんをホテルまで案内するので、車の後について走るように。ホテルはここからかなり離れているので道順は簡単ではないから」。

おじいさんは「皆さん、こちらです一緒に行きましょう」と言って走り出した。私はおばあさんにお礼を言って2羽のオリガミの白鳥をプレゼントし、皆の後に続いた。

シュリュヒテルンのホテルまではかなり距離があった。車で案内していただけたのは、有り難くて頭が下がった。皆でお礼を言って、おじいさんにもオリガミの白鳥を2羽差し上げた。

数日後、フルダ河をサイクリングしている途中で、道が河とクロスするところに出た。

しかし、河には橋がないため諦めて河から離れて反対側の丘に登ろうとした。と、その時内田さんが河の写真を撮ってからにしようと言って、橋のない河の方へ近づいて行った。私も彼の後に続いたら河の手前は広場になっていてベンチがあり、そこにドイツ人の男の人が座っていた。

その人に、「橋がないから反対側の丘に登って回り道ですね」と尋ねると、その人曰く「ここには橋の代わりにゴンドラがあって、自転車も乗せて渡れますよ。そこに案内板があります。」との返事にびっくりした。

案内板を読むと、「Radler Seilbahns = サイクリスト用 ロープウェイ ゴンドラ」と書かれており、積載max. は4人で同時に自転車も4台運べるとあり、その利用方法も説明していた。



フルダ河に掛かるロープウェイゴンドラ



ハンドルを回してゴンドラを動かす

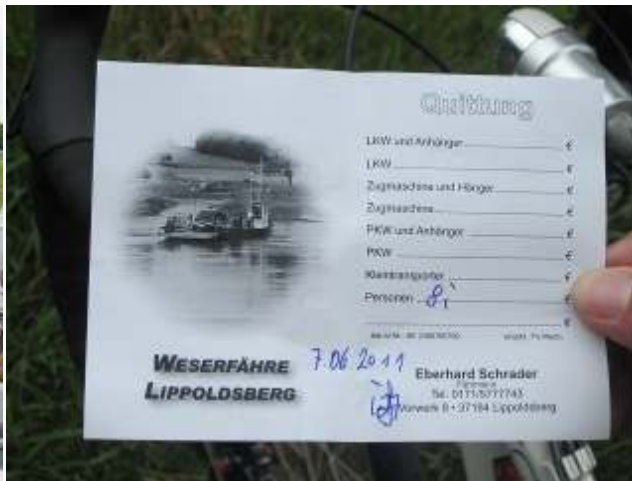
我々8人は、二組に分かれて2回で向こう岸に全員渡ることができた。しかも次の目的地に繋がる道は、丘を登る必要もなく平坦で近道だった。

初めはサイクリング道路が河で切れているのに、なんで分岐になっているのか、何故、丘の方に行けと言うサイクリング標識がないのか不思議だったが、ロープウェイを掛けゴンドラを使ってサイクリングを続けるという発想に皆なで感嘆した。

更に別の箇所では自転車ごとフェリーに乗って河を横断することも体験した。



対岸に渡るフェリーの上で



フェリーの切符

サイクリングツアーも中盤に差し掛かったある日、この日はドイツの祝日に当たるためほとんどの店が閉まっていた。

好天に恵まれ暑い日差しの中で、我々全員水筒の水がなくなり、途方にくれかけたとき、偶然喫茶店を見つけた。幸い休みにもかかわらず店は開いていたが、店の女店員が案内して見せてくれたショーケースの水は全て売り切れていた。ところが、我々が日本から来たサイクリストで、水をきらして困っていると知ると、女店員曰く「この辺の水道水はドイツの中でも水質が良く、そのまま飲んでも問題ないから、是非水道の水を持っていくと良いですよ」と何度も勧めてくれた。そして、彼女は隣の調理室にいた別の女店員に声をかけてくれた。中にいた店員さんは、調理場と売店の間の料理を渡す小窓を開けて、我々の水筒を受取ると水を一杯にして返してくれた。喉の渇いている我々8人全員がその場で水筒の水を飲み干し、空になった水筒を再び窓口に差し出すと直ぐにまた水を一杯してくれた。

お陰で貴重な水分補給が適い、全員が救われた。店を出る前に全員でお礼を言ってお金を払おうとしたが、女店員二人とも、これはスペシャルサービスだと言ってどうしても受取ってもらえなかった。そこで私は、感謝の気持ちを込めてオリガミの白鳥を2羽折って渡し、皆で心からお礼を言ってお店を後にした。



コーヒーショップで水を恵まれた



お礼にオリガミの白鳥をプレゼント

第9回 東京センチュリーライド

{ 開催要項 }

1. 日時：平成24年(2012)5月4日(金・祝) *雨天決行 7時～8時 受付
2. 会場：荒川緊急用河川敷道路
スタート/ゴール 大島小松川公園自由の広場(都営・東大島駅小松川口東側より3分)
3. 内容：(1) Aクラス(146km) 制限時間 7.5時間
(2) Bクラス(82km) 制限時間 5時間
(3) Cクラス(42km) 制限時間 3時間
4. 参加費：一般 4,000円 JCA賛助会員 2,500円
5. 参加者：16歳以上で自らの力でコースを走行できる方。18歳未満(※)は保護者の承認要
6. 定員：各クラス100名 Aクラスは、過去に同様の大会の参加経験が必要です。
7. 申込：(1) 参加費を下記の口座(TCA事務局口座)に振替で払い込んでください。
郵便振替：口座番号 00100-9-190048 東京サイクリング協会
下記の申込書内容を振替用紙に記載頂ければ(2)の申込書の郵送は不要です。
(2) その後申込用紙に必要事項を記入して下記に郵送してください。
〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-11-1201 中村方
東京サイクリング協会 東京センチュリーライド実行委員会
8. 締切：平成24年4月20日(金)までに必着(定員に達した時点で締め切ります)
9. 注意事項：
 - コース図・ゼッケン等は主催者が準備しますが、自転車・修理用具・携帯の食料・飲料等は参加者が各自持参してください。特に車検は行ないませんが自転車の整備(前照灯、前後ブレーキ、警音器等を装着)は各自が責任を持って行なってください。また、安全のためにヘルメットの着用を推奨します。
 - 走行中の事故については参加者個人の責任で処理してください。他人を巻き込んで事故が起きた場合は、当事者間で処理を行なってください。
 - **荒天等で中止の場合でも参加費の払い戻しは行ないません。**
 - センチュリーライドとは、センチュリー(100マイル=160km)の距離を走ることを目標として、今回は、その3/4(120km)、1/2(80km)、1/4(40km)のサイズで行うもので、決められたコースを各自のペースで走ります。
 - スタート・ゴールの他、コース上の主要地点にサポートポイントを置き、スタート時刻を指定し所要時間を記録しますが、競走でも集団走行でもありません。基本的には単独走です。交通規則は遵守し、特に歩行者を優先してください。

※個人情報、行事運営および関連する情報発送のためのみに使用し、個人情報の保護を徹底します。

-----切り取り線-----

第9回 東京センチュリーライド参加申込書

平成 24 年 月 日

区別：A(146km)、B(82km)、C(42km) (いずれかを○で囲う)

フリガナ _____ JCA会員番号 _____

氏名 _____ 性別 _____ 生年月日 _____ 年齢 _____ 才※

※保護者承認 _____ 印

住所 〒 _____ 電話 _____

メールアドレス _____ 携帯電話 _____

過去の参加実績(大会名・開催日を記入) _____